

わくわく コウモリ 観察会

音でさがす

赤外線で見える

研究者のしごとを知ろう!

1 バットディテクター



2 サーマルカメラ



3 捕獲調査も実施!?



- 🦇 バットディテクターでコウモリの声聞いてみよう
- 🦇 サーマルカメラで夜の生き物を見てみよう
- 🦇 専門スタッフによる捕獲調査の見学もできます。
- 🦇 コウモリのくらしや体のひみつを学ぼう



ヒメホオヒゲコウモリの連続飛翔写真
(中島宏章撮影)

日時: 令和8年8月4日(火) 18時30分から

場所: 松園橋付近(松園寿の家集合)

対象: どなたでも参加できます(小中学生大歓迎)
小中学生は保護者同伴をお願いします。

参加料: 無料

持ち物: 懐中電灯、虫よけスプレー、長ぐつ、飲物

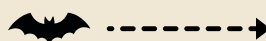
主催 厚沢部町教育委員会社会教育係
後援 道南ブロック博物館施設等連絡協議会

参加申込み・お問い合わせ

厚沢部町教育委員会社会教育係

☎ 0139-64-3318 ✉ kyoui-syakai@town.assabu.lg.jp

QRコードで
お申し込み



わくわく

コウモリ観察会

コウモリは夜に活動する身近な野生生物です
この観察会では、音・赤外線・研究調査をとおして、コウモリのくらしや自然のしくみを楽しく学びます。



この観察会で学べること

- ★ コウモリはどんな場所でくらししているの？
- ★ 人には聞こえない超音波をどう使っているの？
- ★ サーマルカメラで夜のいきものはどう見えるの？
- ★ 研究者はどんな道具で調べているの？
- ★ コウモリは自然の中でどんな役割をしているの？



おしえてくれる人

動物写真家 なかじまひろあき
中島宏章さん

- 1976年札幌市生まれ。
- 子どもの頃から動物に親しみ、現在は北海道を拠点に、コウモリを中心とした野生動物の撮影と取材を続けている。
- 2010年、コウモリを主人公にした写真作品「BAT TRIP」で、自然写真の登竜門とされる田淵行男賞を受賞。以来、写真展や講演会を通して、身近に暮らすコウモリの生態や自然の魅力を、写真とことばでわかりやすく伝えてきた。
- 著書に『BAT TRIP～ぼくはコウモリ』（北海道新聞社）、『コテングコウモリを紹介します』（福音館書店）などがある。

QRコードで
お申し込み



参加申込み・お問い合わせ

厚沢部町教育委員会社会教育係

☎ 0139-64-3318 ✉ kyoui-syakai@town.assabu.lg.jp



観察会のながれ

- 18:30 観察会の流れと注意説明
コウモリのくらしや体のつくりをわかりやすく説明します。
- 18:50 松園橋へ移動します。
- 19:00 バットディテクターでコウモリの気配を探します。
サーマルカメラで生きものうごきを観察します。
捕獲調査を見学します。
- 19:30 終了・解散



持ち物・服装



懐中電灯



虫よけ



長ぐつ



飲み物

虫さされやケガ予防のため、肌が出ない服装がおすすめです。

